

ら い 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 132 9月号

2016年9月1日 発行
たつの市立図書館

龍野図書館 TEL(0791)62-0469

新宮図書館 TEL(0791)75-3332

揖保川図書館 TEL(0791)72-7666

御津図書館 TEL(079)322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>



携帯専用サイトへは、
左のQRコードから
(<https://www.lib100.nexs-service.jp/tatsuno-city/mobile/index.do>)

読書と私 No.123

「振り返ると本がいる」

御津町 吉井 薫

私が図書館に通い始めてから、ウン十年…。 “あっ” という間に、今の年齢になったように思います (笑)

今は働いている関係で、いつでも時間に余裕があるわけではありませんが、少しでも時間があれば自然に足が向いています。そして、ゆっくりのんびり、時を忘れてしまうほど過ごす大好きな場所です。

目的を持って行く時も、何もなくて行く時も、本に囲まれている図書館に行くと、ワクワクするんですね。そして、本を探している時は本当に楽しく、イスに腰かけて読みふけていると、時間の流れの早さに驚いてしまうほどです。

今はもっぱら心理サスペンスの様な小説を読んでいます。振り返ると年齢や日常生活の変化、心情などで手に取る本が違ってきたな…と、懐かしい気持ちになりました。

これまで読んできた本を全て記録していたら、自分の変化をつぶさに思い出すことができたのにと、なんだかもったいない気持ちにもなりました。

本は私にとって、ある時は気持ちを癒してくれ、また、人生の道標の役もし、さらには、自分磨きをしてくれるなくてはならない存在です。これからも多くの本に出合って、少しでも成長していきたいな。

これからもずっと、私の図書館通いは続いていきます。どんな本を手にとっていくのかも楽しみのひとつになりました。

いろいろな本を紹介して下さる御津図書館の方々に、また会いにいきますね!!



※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『ヒトとイヌがネアンデルタール人を絶滅させた』

パット・シップマン 著 原書房



35万年前に出現し、ヨーロッパを中心に分布していたネアンデルタール人は、現生人類とよく似ていた。火や道具を使い、コミュニケーションを操ることができた。本書は、このネアンデルタール人の絶滅について、動物考古学の観点から論述している。

2013年、ユーラシアの遺跡の年代を再評価する研究結果が発表され、現生人類のヨーロッパ到達を3万6千年前、ネアンデルタール人の絶滅を4万年前と結論づけた。従来、ネアンデルタール人と現生人類はユーラシアで2万5千年共存していたと考えられていたが、共存期間は数千年と極めて短期間であったことが判明し、現生人類の到達が、20万年も前から定着していたネアンデルタール人の絶滅の原因となったと著者は分析する。

一方、別の研究チームが、イヌがオオカミか

ら最初に家畜化された年代を調べるため、現生のオオカミとイヌ、そして先史時代のイヌとされる化石の頭蓋の計測を行い、頭蓋の形状でオオカミとイヌを区別する手法を構築した。そして、その手法を使い、旧石器時代の遺跡から出土したイヌ科の化石を分析した結果、家畜化の始まりは従来の説より2万年以上も遡り、現生人類のヨーロッパ到達と同時期の約3万6千年前と判明した。

著者は他にも、マンモスの化石の分析やイエローストーン国立公園でのオオカミの再導入計画など、様々な分野の研究成果をもとに、生態系の頂点捕食者としてのオオカミの能力を受け継ぐ「イヌ」と連帯した、現生人類「ヒト」の侵入がネアンデルタール人を絶滅に追い込んだとの結論に達する。

多岐にわたる最新の研究成果を積み上げ、ネアンデルタール人絶滅の謎を解明する過程が明瞭で興味深い1冊。 (御津図書館 西田)

トピックス

図書館の展示

様々なテーマ展示をお楽しみ下さい。(一部紹介)

秘密

【期間】9月29日まで

みんなが知りたい色々な秘密に関する本を集めています。(自然、人体、歴史上の事件・・・など)

龍野図書館

花森安治と大橋鏡子がつくった「暮しの手帖」

【期間】10月30日まで

朝のドラマで話題になった1948年創刊の雑誌『暮しの手帖』を展示・貸出中！(寄贈本のため第2号以降の所蔵、欠番有)

揖保川図書館

新宮焼と芳野俊通の世界

【期間】9月29日まで

江戸時代に始まった新宮焼の紹介と陶芸家芳野俊通氏(市在住)の作品を展示・講演会を行います。「やきものあれこれ」と題して色々なやきものの本も展示。

新宮図書館

スポーツを楽しもう

【期間】9月15日まで

上達法から小説まで、スポーツに関する本を集めています。「読んで」、「見て」、楽しもう!!

御津図書館

たつの市 コビントン市 国際姉妹都市交流

たつの市の姉妹都市コビントン市(アメリカの西部)を紹介します

【期間】揖保川図書館：9月15日まで・御津図書館：9月16日～30日 ※龍野・新宮図書館は終了しました

図書館の特別整理日(休館)について

特別整理日は、本の点検や移動作業などの開館中にはできない作業をします。

【日程】

揖保川図書館 9月29日(木)～10月6日(木)
 龍野図書館 10月7日(金)～10月17日(月)
 新宮図書館 10月13日(木)～10月21日(金)
 御津図書館 10月20日(木)～10月26日(水)

不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

特別整理日の期間中の返却について

開館中の図書館や返却ポストへ返却してください。ただし、DVD・CDなど壊れやすいものは開館後に図書館窓口へ返却してください。

おすすめする子どもの本・122

『エミールくん がんばる』 トミー・ウンゲラー さく 今江 祥智 やく 文化出版局

たこのエミールは、海の底でサメに襲われたサモファ船長を助け、船長の家で暮らすことになりました。エミールの寝床は、塩水入りのお風呂です。8本足で同時にいくつもの楽器を操るエミールは、パーティでもひっぱりだこでした。海岸では、泳ぎを教えたり、沖に出すぎた人を一度に4人も助けたりと、仕事をしっかりこなします。やわらかい体で椅子や車や象の形になる人まねごっこでも人気です。

ある休みの日、エミールは船長と一緒に乗った警察船で、泥棒の一味を見つけました。お巡りさんたちは捕まえようとしてますが逆に船を奪われ、逃げられてしまいます。そこで、エミールは得意の泳ぎで船に追いつき、昆布を巻き付けてスクリューを止め、銃を奪いました。泥棒たちを押さえつけながら船を操縦しても手の余っているエミ

ールは、ゆうゆうと港に戻りました。

エミールは手柄をたたえられますが、静かな暮らしが恋しくなり、海に帰ります。そこで、今度は、船長がエミールに会いたくなると、潜水服に身を固め、海の底を訪ねます。

とぼけた表情のエミールが8本足を生かして自由自在に活躍する姿がリズムカルな文章でユーモラスに描かれています。読んであげるなら5歳から。

(新宮図書館 梅村)

『ハイ・フォースの地主屋敷』 フィリップ・ターナー 作 神宮 輝夫 訳 岩波書店

親友同士のデイビド、アーサー、ピーターは、荒野にあるハイ・フォース溪谷の教会を見に行き、地主屋敷に越してきた退役軍人の提督と水夫ガンズと知り合います。3人は屋敷に置かれた昔の海戦で使われた大砲に心を奪われる一方、屋根の鉛板が盗まれ鳥の巣だらけになっている教会の修復を手伝おうと、週末をハイ・フォースで提督たちと過ごすようになります。

教会の屋根をふき、地主屋敷の水車を作り、威力がありすぎて町の中では使えなかったピーター発案の投石機を存分に試し、ついには念願だった大砲の試し撃ちも果た

します。また、何世紀も前に壊されたはずの聖像が救出されていたことを知り、行方を探そうとします。

冬、かつてない猛吹雪が荒野を襲います。アーサーたちは、放牧中の羊を探す父親を手伝い、雪の中へでかけ、翌日、雪で孤立した老婦人を救い、聖像の謎の答えにもたどり着きます。

謎を解く中で、デイビドは聖像の行方に関わった昔の建築家の仕事にふれ、不当に評価されているものを守り自分の仕事を大切にする姿を、建具職人である自分の父親たちに重ね、人間の生き様について想いをめぐらせます。人生の岐路に差し掛かる手前、十代初めの少年たちの日常と冒険が描かれます。

シリーズに『シェパートン大佐の時計』と『シー・ペリル号の冒険』があります。小学5年生くらいから。

(揖保川図書館 横野)



各館の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

館名	行事	対象(上段)・時間(下段)	9月の予定
龍野図書館 TEL(0791) 62-0469	●えほんのじかん	1～3歳児、保護者 ----- 第2・3土曜日(11時～11時20分)	10日・17日 『みんなおおあくび』他
	子どもの本を読む会	一般 ----- 第2木曜日(10時～11時30分)	8日 『シャーロットのおくりもの』E・B・ホワイト 著
	読書会	一般 ----- 第2金曜日(10時～11時30分)	9日 『夏の庭 The Friends』湯本 香樹実 著
新宮図書館 TEL(0791) 75-3332	●えほんのじかん	2～4歳児、保護者 ----- 第2・4月曜日・第3日曜日 (11時～11時20分)	12日・18日・26日 『おつきさまこんばんは』他
	■おはなしのじかん	5歳児～ ----- 毎週土曜日(10時15分～10時45分)	3日・10日・17日・24日 『やまなしもぎ』他
揖保川図書館 TEL(0791) 72-7666	●えほんのじかん	2～4歳児、保護者 ----- 第1・2・3土曜日(10時30分～10時50分)	3日・10日・17日 『ぺんぎんたいそう』他
	■おはなしのじかん	5歳児～ ----- 第1・2・3土曜日(11時～11時30分)	3日・10日・17日 「文福茶釜」他
	読書会	一般 ----- 第3金曜日(10時～12時)	16日 『スクラップ・アンド・ビルド』羽田 圭介 著
御津図書館 TEL(079) 322-1007	●えほんのじかん	1歳～4歳児、保護者 ----- 第2・3日曜日(11時～11時20分)	11日・18日 『どうぶつのおかあさん』他
		5歳児～ ----- 第2・3日曜日(11時30分～11時50分)	11日・18日 『ロバのロバちゃん』他
	読書会	一般 ----- 第3水曜日(13時30分～15時30分)	21日 『旅のラゴス』筒井 康隆 著
	古文書を読む会	一般 ----- 第2土曜日(13時30分～15時30分)	10日 古文書の解説